

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和4年2月10日

施設名	塩見記念青少年プラザ	所管課	高知県教育委員会事務局生涯学習課
-----	------------	-----	------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設所在地	高知市小津町6-4		
業務内容	<p>・施設の利用の許可に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関すること ・主催事業を計画し、実施すること</p> <p><令和2年度主催事業> ・大人のための絵本読み聞かせ ・もぐもぐ ・ケン玉教室 ・ビーズアクセサリィ ・空手体験教室 ・電気の不思議 ソーラーカーを作ろう ・手話講座 ・図書館司書の仕事講座 ・声優教室(全4回) ・声優ステップアップ塾(全5回) ・オカリナ教室(全6回) ・朗読発表会 ・脳の百歳体操 ・筆ペンで年賀状を書こう! ・アナウンス・キャスター体験 ・あしなが募金 チャリティーバザー ・クリスマスコンサート ・将棋大会 ・高知城英語ガイド講座(全3回) ・あそぼーや!! ・こづかいの達人 ・もってけバザー ・ツイッター事業 図書室探検1 ・公募 ツイッター事業2 ・本のチャリティーミニバザー1 ・本のチャリティーミニバザー2 ・本の譲渡会 ・冬の交通安全教室 ・漆喰ダンゴをつくろう!</p>		
施設内容	<p>青少年教育施設として、「青少年に対し、主体的な活動の場を提供することにより、青少年の社会性を養うとともにその健全な育成を図る」という設置目的に基づき運営している。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート5階 延べ1,597.17㎡ 施設概要:駐車場、駐輪場(1階) 事務室、少年サポートセンター(事務室、相談室、面接室)(2階) 教育相談研究所(事務室)、小中PTA連合会(事務室)、会議室、共用相談室、音楽スタジオ(3階) まんが図書館、学習室、トークサロン、やまもも(事務室) PRINK思春期相談センター(事務室、相談室等)(4階) 多目的室、倉庫(5階)</p>		
職員体制	職員:館長1名 チーフ兼会計1名 事務員5名 合計:7名		

2 収支の状況

(単位:円)

		R01年度(決算)	R02年度(決算)	R03年度(予算)
収入	県支出金	20,211,000	20,236,000	20,256,000
	事業費収入	268,055	170,874	230,000
	収入計	20,479,055	20,406,874	20,486,000
支出	事業費	991,807	693,812	1,096,000
	管理運営費	7,460,128	7,426,045	7,532,000
	人件費	10,758,322	11,084,611	11,006,000
	消費税	721,000	927,000	852,000
	支出計	19,931,257	20,131,468	20,486,000
使用料収入		953,880	554,876	710,000

3 利用実績

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
利用者数			22,010	31,926	25,620	26,519

H28～H29年度は閉館中であり、H30.6.17リニューアルオープン

4 業務の評価

項目	施設からの状況説明に対する評価・意見
①利用拡大のための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の居場所として、また地域の憩いの場として利用してもらえるよう、チラシの配布、ホームページやツイッターへの最新情報のアップ等、様々な方法により広報に努めている。特に、大学生を対象としたツイッター事業は、大学生の認知度向上につながった。 ・気持ちのよい声かけや挨拶を心がけている。 ・本の譲渡会の収益金をあしなが募金に送金するなど、特色ある活動を継続している。 ・新刊図書・話題の図書コーナーを設置し、平日の昼間の大人の利用促進に努めている。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・意見箱を活用し、利用者の声を運営に生かしている。 ・意見箱だけでなく、例えば「設備に関すること」「図書室の利用方法や蔵書について」「企画・イベントについて」「スタッフの対応について」など、具体的な項目を設けたアンケートの実施などにより、施設の課題をより明確に把握することも検討してほしい。 ・8月の全日開館、日曜・祝日・長期休暇等のランチルームの開設、図書館が休館している月曜日に必要に応じて会議室等を開放するなど、利用者のニーズに合わせた対応ができています。 ・今後も、施設を中心的に利用する青少年のため、「他に何かできることはないか」という視点で日々改善に努めてほしい。特に、大学生の利用促進に向けて、大学生ならではの利用方法や、大学生に必要な施設機能などについても研究してほしい。
③施設の運営について	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、安全を確保した取組が確実に実施されている。 ・昨年度の懸案事項であった入居者との機械警備上のトラブルなども改善され、円滑な運営ができています。 ・今後は、入居団体との連携事業についても検討してほしい。 ・不特定多数の方が利用する施設であるため、今後も、危険箇所の予知や点検、改修など安全対策の徹底を継続してほしい。 ・細部にわたる部分にまで、コミュニケーションを大切に運営されている。
④利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の全日開館や、図書コーナーの充実などにより、利用増に努めている。 ・今後も、感染症対策を徹底し、安全に利用できる施設運営を継続してほしい。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず中止した事業もあるが、2万5千人を超える多くの方に利用されている。
⑤収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、費用の実績も下がると思われるが、代替事業の実施や既存事業の回数増などにより、今後も指定管理代行料を有効に活用できるよう、努めてほしい。
総合評価	<p>青少年教育施設としての目標や、仕様書に定める内容を十分に達成している。</p> <p style="text-align: center;">A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年を対象に、声優教室、高知城英語ガイド講座など、独自事業を展開し、人気事業として定着させている。 ・青少年が利用しやすく、また地域の人に親しみやすい施設となるよう、各世代に合わせた様々な事業を企画し、利用促進に努めている。

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの